

<主催> 日本PTA東海北陸ブロック協議会・愛知県小中学校PTA連絡協議会

第80回日本PTA東海北陸ブロック研究大会



愛知大会

10月26日(土) 全体会

10月25日(金)分科会

江南文化市民会館・名古屋市公会堂

Niterra 日本特殊陶業市民会館



| | | | | | | | | | | |
|-------|--------------------|-------|----------------|-------|------|--------|------|-------|-------|-------|
| 12:30 | 13:30 | 14:30 | 14:40 | 16:00 | 8:30 | 9:00 | 9:30 | 10:30 | 12:00 | 12:20 |
| 受付 | 分科会 (研究実践発表・質疑) | 休憩 | 分科会 (講演・助言) | | 受付 | オープニング | 開会式 | 記念公演 | 閉会式 | |

合唱構成

～本物のゾウ列車が走って75周年記念～

原作:小出隆司 作詞:清水則雄 作曲:藤村記一郎

ぞうれっしやが やってきた

指揮:藤村記一郎
 ピアノ:夏目順子
 フルート:塩川智代
 ホルン:神山竜太
 園長ソロ:河崎翔太
 舞台監督:井上知也
 音響:田牧浩(ties)



指揮・合唱指導
藤村 記一郎



© 手塚プロダクション

「私は今回、名古屋の東山動物園での実話にとっても感動しました。戦争中、人間は人間の都合で多くの罪もない動物を殺しました。大切な人の命はもとより、動物も自然も、そして子どもたちの夢も平和でなければ守れません。合唱構成『ぞうれっしやがやってきた』のコンサートの成功を祈っています。」
 | 故手塚治虫氏より 1986年初演に寄せていただいたメッセージ

10月26日(土) 10:30～

Niterra 日本特殊陶業市民会館

フォレストホールにて 記念公演

ご家族で一緒に出演しませんか!

参加要項

合唱構成「ぞうれっしやがやってきた」～本物のゾウ列車が走って75周年記念～ 全曲演奏

演奏会場 Niterra 日本特殊陶業市民会館 フォレストホール (JR、名鉄、地下鉄「金山」駅 徒歩5分)

演奏日時 10月26日(土) 直前練習 8:30～10:00(リハ-サル室) 舞台演奏:10:30～11:30

リハ-サル 10月25日(金) 18:00～21:00 同 市民会館 フォレストホール ★必ずご参加ください

合同練習 ①7月21日(日)、②9月29日(日)、③10月20日(日) 13:30～16:30 ★全曲歌える前提でご参加ください。

参加費用 無料 (上記合同練習3回、リハ-サル・当日演奏の参加費用が無料) ■練習用楽譜 1200円 ※暗譜演奏

参加登録 男声・女声・児童合唱 合計200名を予定 <第一次締め切り> 2024年5月末



参加申込
問合わせ

愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団

幸せ合唱団



事務局:藤村 ☎: 0561-58-4351 ✉: kiichiro2003@ybb.ne.jp

<後援> 文部科学省・愛知県教育委員会・公益社団法人日本PTA全国協議会

「ゾウ列車」は本当にあったお話です

—1937年(昭和12年) 名古屋の東山動物園 開園!

その年の12月、木下サーカスからやってきた4頭のアジアゾウ(アドン、エルド、マカニー、キーコ)は、子どもたちの人気者。しかし、次第に戦争が激しくなり、軍の命令により、各地の動物園では動物たちが次々に殺されてしまいます。「ぞうだけは何としても守りたい」北王園長らは、必死の思いでぞうたちを守ります。戦後、日本で生き残ったぞうは、東山動物園のマカニーとエルドのたった2頭だけでした。



子どもたちを乗せるエルド

—1949年(昭和24年) 東京 台東区の子ども議会にて

戦後、「本物のぞうに会いたい!」「上野動物園にもぞうがほしい!」子どもたちの声が飛び交います。そこで、ぞうを借りようと代表生徒が名古屋へ出向きますが、弱ったマカニーとエルドを東京に連れていくことはできません。その代わりに…

当時の国鉄が全国からゾウ見物の臨時列車を走らせました。これが「ゾウ列車」です。その年、日本中から3万人の子どもたちがゾウに会いにやってきたと言われていました。

合唱構成「ぞうれっしゃがやってきた」

原作:小出隆司 作詞:清水則雄 作曲:藤村記一郎 制作:愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団

舞台は東山動物園。戦前戦後の史実を基に、人々の苦悩、命への慈しみ、そして、ゾウをみたいという子どもたちの夢、それを実現した平和への願いを描く。大人と子どもで歌う11曲の合唱曲で構成された作品。原作者の小出隆司氏や、当時ご存命だった北王英一元東山動物園園長のお話をうかがい、1986年、愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団で創作初演。



初演にあたり、手塚治虫氏にぞうれっしゃキャラクター(*表面参照)を描いていただく。

以来、全国各地で「ぞうれっしゃ」コンサートが開催され、世代や地域をつなぐ取り組みが広がる。学校でも学芸会の演目として定着。タイ・韓国・中国・チェコへの演奏&文化交流ツアーも実現し、国境を越えて平和への願いを歌いつなぐ。



私たちが歌い継いでいます! 愛知発 ぞう5000プロジェクト

2015日本のうたごえ祭典 in 愛知・大音楽会(ガイシホール)で「ぞうれっしゃがやってきた」を5000人で大合唱したいという夢をこめて発信したサークルや個人によるプロジェクト。今回は愛知県内に留まらず他県からも出演予定。代表:小出隆司(絵本「ぞうれっしゃがやってきた」原作)

| | ぞう5000プロジェクト 参加団体 | 練習会場・参加費 | 連絡先 | 電話番号 |
|---|-------------------------------|--------------------|-----|---------------|
| ◆ | 愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団 | 下記参照 | 藤村 | 0561-58-4351 |
| 1 | 親と子のみどりの杜合唱団 | 日進市 相野山福社会館 1回500円 | 狩谷 | 090-8547-7060 |
| 2 | 尾張ぞうれっしゃ合唱団 | 清須市 西枇杷島会館 1回500円 | 伊藤 | 090-6599-3950 |
| 3 | 守山ぞうれっしゃを歌う会 | 名古屋市守山区 はちりゅうの森音楽館 | 徳田 | 090-1287-6093 |
| 4 | 中村ぞうれっしゃ合唱団 | 名古屋市中村区 アクテノン | 藤井 | 080-1556-0216 |
| 5 | いのちをはぐくみ平和を願う合唱団 「ほっと・夜明け」 | 豊明市 カラット(元唐竹小学校) | 間瀬 | 090-9930-1125 |
| 6 | 四日市ぞうれっしゃ合唱団 | 四日市市 四日市楠地区市民センター | 丸山 | 090-4251-7880 |

◆愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団 練習スケジュール

| 練習日:(原則)土・日2~3回/月 時間:PM=午後13:30~16:30 | | | |
|---------------------------------------|---------------|----------------|----------------|
| 5月 | | 19日(日)PM(東生涯) | 25日(土)PM(中生涯) |
| 6月 | 8日(土)PM(プラザ) | 15日(土)PM(東生涯) | 30日(日)PM(東生涯) |
| 7月 | 13日(土)PM(未定) | 21日(日)PM ①合同練習 | 28日(日)PM(プラザ) |
| 8月 | 10日(土)PM(プラザ) | 17日(土)PM(プラザ) | |
| 9月 | 1日(日)PM(プラザ) | 15日(日)PM(未定) | 29日(日)PM ②合同練習 |
| 10月 | 6日(日)PM(プラザ) | 20日(日)PM ③合同練習 | 25日(金)★前日リハーサル |

プラザ:音楽プラザ
JR 名鉄 地下鉄 金山駅すぐ

中生涯:中生涯学習センター
地下鉄「上前津」駅 徒歩8分

東生涯:東生涯学習センター
地下鉄「新栄町」駅 徒歩5分

7月21日(日) ①合同練習 会場案内

名古屋市西区役所 山田支所 4階 講堂
地下鉄・名鉄「上小田井」駅 徒歩5分
城北線「小田井」駅 徒歩3分



◆幸せ合唱団 会費(月額) 一般:3000円、学生・障がい者:1500円、高校生以下:1000円 ◆楽譜 別途お買い求めください。

参加申込
問合わせ

愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団

幸せ合唱団



事務局:藤村 ☎ : 0561-58-4351

✉ : kiichiro2003@ybb.ne.jp